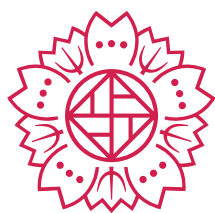


2024 年度



日本女子大学大学院

JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL

入学者募集要項

文学研究科 博士課程前期・博士課程後期
第Ⅰ期出願・第Ⅱ期出願

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

■文学研究科

- (博士課程前期)
- ・日本文学（日本文学、日本語学、日本語教育学、漢文学、図書館学）、英文学（イギリス文学、イギリス文化、アメリカ文学、アメリカ研究、言語・英語）、史学（日本史、東洋史、西洋史）のいずれかの分野での研究を希望する人。
 - ・人文学に関わる高度な専門知識をもって社会に貢献したいという意欲を持った人。
- (博士課程後期)
- ・博士課程前期で培った専門知識と研究方法により、更に高度で独創的な研究の継続を希望する人。

○日本文学専攻

(博士課程前期)

知識・理解

- ・日本文学・日本語学及び関連諸学に関わる高度な専門知識を持って社会に貢献したいという意欲を持った人。

思考・判断

- ・日本文学・日本語学及び関連諸学についての思考や判断を通して、自己の仕事と生き方について考えを深めたい人。

関心・意欲・態度

- ・日本文学・日本語学及び関連諸学のいずれかの分野での研究を希望する人。

技能・表現

- ・本専攻で学んだ技能を生かし修了後に様々な分野で社会貢献をしたいと思っている人。

(博士課程後期)

知識・理解

- ・博士課程前期で修得した専門知識を生かして、学問の発展へ貢献しうる人。

思考・判断

- ・各専攻分野で修得した思考を深めることで、研究者としての仕事と生き方についての知見を持ちたい人。

- ・学問的思考を深めることで、学位取得を目指す人。

関心・意欲・態度

- ・博士課程前期で培った専門知識と研究方法により、更に高度で独創的な研究の継続を希望する人。

技能・表現

- ・本専攻で学んだ技能を生かして、研究職、教育職を目指し、社会貢献をしたいと思っている人。

○英文学専攻

(博士課程前期)

知識・理解

- ・イギリス文学、イギリス文化研究、アメリカ文学、アメリカ研究、言語・英語研究の少なくとも1つの分野において、一定の専門的知識を有する人。

思考・判断

- ・複眼的な視座と客観的な判断力を持つ人。

関心・意欲・態度

- ・英米を中心とした英語圏の文学、歴史、言語、文化についての高度な専門知識を身に付けることによって、社会の発展に貢献したいと希望する人。

技能・表現

- ・専門分野の英語による学術書や論文を的確に読み解くための一定の英語読解能力を有する人。

- ・知識の収集能力を持ち、それを体系的にまとめあげる力を備える人。

(博士課程後期)

知識・理解

- ・イギリス文学、イギリス文化研究、アメリカ文学、アメリカ研究、言語・英語研究の少なくとも1つの分野において、研究を行っていくために必要な専門的知識を有する人。

思考・判断

- ・英米を中心とした英語圏の文学、歴史、言語、文化について、深い洞察力と思考力を身に付けている人。

関心・意欲・態度

- ・英米を中心とした英語圏の文学、歴史、言語、文化についての専門知識を深めるとともに、新たな問題提起や発見を成し遂げることによって、当該の研究分野の発展に寄与することを希望する人。

技能・表現

- ・専門分野の英語による高度な学術書や論文を的確に読み解くために十分な英語読解能力を有する人。

- ・各専門分野において成し遂げた新たな発見を、英語で的確に発表できる人。

- ・専門的な論文が英語で執筆できる人。

- ・自らの力で問題提起し、課題を追究していく能力を有する人。

○史学専攻

(博士課程前期)

- | | |
|----------|--|
| 知識・理解 | ・日本史・東洋史・西洋史及び関連諸分野に関する専門知識や理解を更に深め、社会に貢献したいという意欲を持つ人。 |
| 思考・判断 | ・日本史・東洋史・西洋史及び関連諸分野についての思考や判断を通して、人間や歴史、社会に関する思索を深め、自己の生き方と社会のあり方、また未来について考えたい人。 |
| 関心・意欲・態度 | ・日本史・東洋史・西洋史及び関連諸分野において、自身の課題を定め、研究し、社会に貢献したいと希望する人。 |
| 技能・表現 | ・本専攻で学んだ専門的な知識・技能を生かし、修了後に様々な分野で社会に貢献したいと思っている人。 |

(博士課程後期)

- | | |
|----------|---|
| 知識・理解 | ・博士課程前期で修得した専門知識を生かして、学問の発展へ貢献しよう人。 |
| 思考・判断 | ・日本史・東洋史・西洋史及び関連諸分野で修得した思考を深めることで、研究者としての仕事や自身の生き方、未来の社会等について、深い知見を持ちたい人。
・学問的思考を深めることで、学位取得を目指す人。 |
| 関心・意欲・態度 | ・博士課程前期で培った専門知識と研究方法により、更に高度で独創的な研究の継続を希望する人。 |
| 技能・表現 | ・本専攻で学んだ技能を生かして、研究職や教育職を目指し、社会貢献をしたいと思っている人。 |

○個人情報保護について

出願及び入学手続の際に記載された氏名・住所等の個人情報は、入学試験実施、合格発表、入学手続、学籍準備及びこれらに関連する業務に利用します。前述の目的以外での利用及び本人の同意を得ずに第三者へ提供することはありません。出願者は出願書類を提出することにより、個人情報の取り扱いに同意いただいたものとします。

本学では、2024年4月入学より、自らの性自認に基づき本学で学びたいと希望するトランスジェンダー女性*の方に出願資格を拡大することを決定しました。

詳細については本学公式ホームページをご覧ください。

トランスジェンダー女性*：出生時に割り当てられた性別（住民票又はパスポート等の表記）が女性以外で、性自認が女性である人

ホームページ： https://www.jwu.ac.jp/unv/campuslife/life_support/accepting_transgenderstudents.html

目次

	ページ
I. 募集について	・・・ 1
1. 出願種別	
2. 募集人員	
3. 出願資格	
4. 受験・就学上の配慮	
5. 入学時期	
6. 選抜方法	
7. 日程	
8. 試験会場	
9. 出願方法	
10. 検定料	
11. 出願書類	
12. 試験時間割	
13. 試験当日の注意事項	
14. 合格発表	
15. 入試成績の開示	
II. 長期履修学生制度	・・・ 15
1. 実施専攻・コース	
2. 申請条件	
3. 申請方法	
III. 出願の流れ	・・・ 16
1. 出願準備	
2. Web出願サイトで必要事項を登録	
3. 出願書類の郵送	
4. 入学検定料の支払い	
5. 出願完了	
6. Web出願登録内容の確認・変更について	
7. 受験票ダウンロード	
IV. 入学案内	・・・ 20
1. 入学手続方法	
2. 入学手続期間	
3. 入学手続時の納入費用	
4. 入学後の納入費用	
5. 諸注意	
V. 奨学金	・・・ 22
VI. 学寮	・・・ 23
VII. 記入例	・・・ 24
VIII. 試験会場案内	・・・ 25

I. 募集について

1. 出願種別

(1) 一般出願

実施専攻：全専攻全課程

<内部推薦について>

本学卒業見込者を対象とした内部推薦も一般出願に含み、出願手続きが必要です。

実施の詳細については、指導教員にお問い合わせください。

実施専攻：日本文学専攻 博士課程前期（第Ⅰ期入学試験のみ）

英文学専攻 博士課程前期（第Ⅰ期入学試験のみ）・博士課程後期（第Ⅱ期入学試験）

(2) 社会人出願

実施専攻：全専攻全課程

2. 募集人員

(1) 博士課程前期

専攻	募集人員（第Ⅰ期入学試験）	募集人員（第Ⅱ期入学試験）
日本文学専攻	7名	3名
英文学専攻	6名	4名
史学専攻	4名	2名

(2) 博士課程後期

専攻	募集人員（第Ⅱ期入学試験）
日本文学専攻	3名
英文学専攻	3名
史学専攻	3名

*募集人員は、一般出願（内部推薦含む）と社会人出願の合計人数です。

3. 出願資格

(1) 博士課程前期

以下のいずれかに該当する女子

- ①大学を卒業した者又は2024年3月卒業見込みの者
- ②学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
(短期大学又は高等専門学校を卒業し、大学改革支援・学位授与機構で学位を授与された者又は見込みの者)
- ③外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び2024年3月修了見込みの者
- ④文部科学大臣の指定した者
- ⑤大学に3年以上在学又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- ⑥本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者
- ⑦本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

【注意】

- ・出願資格①は、日本の大学を卒業した方、または入学までに卒業見込みの方が対象です。海外（日本以外）の大学を卒業した方（卒業見込み含む）は、出願資格③に該当します。いずれも国籍は問いません。
- ・③の「外国において学校教育における16年目の課程を修了した者及び2024年3月修了見込みの者」については、16年目の課程を修了（2024年3月修了見込み）しているかどうかで判断します。
- ・中国の大学の専科（3年制）が最終学歴の方には出願資格はありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して16年の学校教育を修了した場合は出願を認めます。
- ・④⑤⑥⑦の出願資格で受験しようとする者は、以下の期日までに入試課 (n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp) へ申し出てください。
第Ⅰ期：2023年6月23日（金） 第Ⅱ期：2023年11月24日（金）

(2) 博士課程後期

①以下のいずれかに該当する女子

- (a) 修士の学位を有する者又は2024年3月修士の学位を授与される見込みの者
- (b) 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者及び2024年3月に授与される見込みの者
- (c) 文部科学大臣の指定した者
- (d) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者

②本大学院において出願資格を認めた者

【注意】

- ・①(c)、(d)、②の出願資格で受験しようとする者は、以下の期日までに入試課 (n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp) へ申し出てください。
第Ⅱ期：2023年11月24日（金）

社会人出願の場合は、一般出願の出願資格を満たし、さらに次の条件を満たす者。

課程	専攻	出願資格
博士課程前期	日本文学	次の各号の一つに該当する者 1. 大学卒業後3年間以上（2021年3月以前に大学を卒業）の社会人経験があり、かつ旺盛な研究心を有する者 2. 日本語学・日本文学に関わる教職・専門職に通算3年以上従事し、出願時に在職中であるか、又は原則として退職後1年以内の者
	英文学	次の各号の一つに該当する者 1. 大学卒業後3年間以上（2021年3月以前に大学を卒業）で、かつ旺盛な研究心を有する者 2. 教職又は研究職に通算3年以上従事し（常勤・非常勤）、出願時に在職中であるか、又は原則として退職後1年以内の者
	史学	大学卒業後3年間以上（2021年3月以前に大学を卒業）の社会人経験があり、かつ旺盛な研究心を有する者
博士課程後期	日本文学	大学院博士課程前期・修士課程を修了後、日本語学・日本文学に関わる教職・専門職に通算3年以上従事し、出願時に在職中であるか、又は原則として退職後1年以内の者
	英文学	大学院博士課程前期・修士課程を修了後、教職又は研究職に通算3年以上従事し（常勤・非常勤）、出願時に在職中であるか、又は原則として退職後1年以内の者
	史学	大学院博士課程前期・修士課程を修了後、教職又は専門職に通算3年以上従事し、出願時に在職中であるか、又は原則として退職後1年以内の者

4. 受験・就学上の配慮

- ・ 障害等があり、受験の際及び入学後に配慮を必要とする場合は、必ず出願受付開始の1か月前までに入試課 (n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp) にご連絡ください。また、特別な配慮を必要とする受験を希望する場合は「本学所定の申請書」、「医療機関の診断書」を入試課宛にご送付ください。「本学所定の申請書」は日本女子大学公式ホームページ（大学院募集要項）からダウンロードできます。期限後の申し出については、特別な配慮ができない場合があります。
- ・ 出願後、不慮の事故等により配慮が必要となった場合も、すみやかに入試課へご連絡ください。

5. 入学時期

第Ⅰ期・第Ⅱ期とも2024年4月

6. 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査・出願書類を資料とし、これらを総合して決定します。

7. 日程

	出願期間	試験日	合格発表日	手続期間
第Ⅰ期 入学試験	2023年 9月14日（木）～9月21日（木）	2023年 10月16日（月）	2023年 10月17日（火）	2023年 10月17日（火）～10月24日（火）
第Ⅱ期 入学試験	2024年 2月5日（月）～2月9日（金）	2024年 2月26日（月）	2024年 2月28日（水）	2024年 2月28日（水）～3月6日（水）

8. 試験会場

日本女子大学 目白キャンパス

9. 出願方法

- (1) 受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」会員登録
 - (2) Web出願サイトにて必要事項の登録
 - (3) 出願書類を郵送
 - (4) 入学検定料振込
- 詳細はP.16～の「Ⅲ. 出願の流れ」をご確認ください。

10. 検定料

35,000円

11. 出願書類

- ・出願書類は黒ボールペンで正確に記入してください。インクが消せるペンは使用できません。
- ・いったん受理した出願書類及び検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ・出願書類に不備があった場合、試験を受けられない場合があります。
- ・出願書類に虚偽記載が発覚した場合、受験及び入学資格を取り消します。

(1) 博士課程前期

○：全員 △：第Ⅰ期出願時の卒業見込者のみ □：第Ⅰ期出願時の既卒者及び第Ⅱ期出願者 ▽：該当者のみ

所定様式	出願書類 (博士課程前期)	日本文学専攻	英文学専攻	史学専攻	記入上の注意等
様式99	出願書類提出チェックリスト	○	○	○	該当する出願書類に○印を付し、不足がないことを確認する。
様式1	履歴書・写真票 学生証写真台帳 P.24記入例参照	○	○	○	<p>①志望研究科・専攻・課程 志望する研究科及び専攻を記入し、該当する課程を○で囲む。</p> <p>②氏名 フリガナ(カタカナ)、氏名、ローマ字(大文字、ヘボン式。パスポートを持っている方は、パスポートのとおり)を記入する。証明書類と志願票の氏名の表記が異なる場合は、()内に旧姓を記入。</p> <p>③生年月日 西暦で記入。</p> <p>④現住所 郵便番号、住所を記入。</p> <p>⑤電話番号・メールアドレス 願書受付に際し、緊急の連絡が必要になることがあるため、緊急連絡先には、昼間連絡が取れる電話番号とメールアドレスを記入。ドメイン指定受信をしている場合は、@atlas.jwu.ac.jpからのメールを受信できるように設定する。</p> <p>⑥学歴 入学、卒業・卒業見込は1行ずつ記入。出身大学については、学部・学科名を正確に記入。研究生、科目等履修生についても記入。</p> <p>⑦職歴 ない場合は「なし」と記入。職歴にアルバイトは含まない。</p> <p>⑧現職 有・無を○で囲む。有の場合は「常勤・非常勤」を○で囲み、職種を記入。</p> <p>⑨研究業績 卒業論文以外で、学会発表や著書などがある場合には「有」を○で囲み、2ページ目に内容を書き込む。無い場合には「無」を○で囲む。</p> <p>⑩希望する指導教員名 希望する指導教員の教員名を必ず記入。 教員紹介：https://www.jwu.ac.jp/unv/academics/teacher/index.html ※指導教員に関する受験生の希望は尊重しますが、必ずしもそれに添えない場合があります。 ※指導を希望する教員に直接連絡をとることが難しい場合は、入試課に相談してください。ただし、出願期間の終了間際などは教員との連絡取り次ぎを保証するものではありません。 [入試課] E-mail：n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp</p>

所定様式	出願書類 (博士課程前期)	日本文学専攻	英文学専攻	史学専攻	記入上の注意等																		
様式1	履歴書・写真票 学生証写真台帳 つづき	○	○	○	<p>①選択科目</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本文学専攻・英文学専攻は選択科目の記入が不要のため、欄に斜線を引く。 史学専攻は英語・独語・仏語・中国語・韓国語のうち2言語（博士課程後期は1言語）を記入。ただし、日本史分野選択者は1言語を日本史史料読解に代えることができる。日本史・東洋史・西洋史のうち1分野を記入。免除の場合は「免除」と記入。社会人出願で選択科目の記入が不要の場合は欄に斜線を引く。 <p>②卒業論文題目／指導教員名</p> <p>卒業論文題目と指導教員名を記入。ただし、未定の場合は「未定」、無い場合は「なし」と記入。また、本学卒業見込者で卒業論文を研究室に提出中の者は☑を記入。</p> <p>③社会人出願者、教職資格取得で長期履修希望者、内部推薦者は該当箇所には○印を記入。 ※社会人出願のうち日本文学専攻及び英文学専攻の出願者は、出願資格1. 又は2. のいずれかに○を記入する。</p>																		
-	証明用写真3枚	○	○	○	「履歴書」・「写真票」・「学生証写真台帳」に貼付。 最近3か月以内撮影の証明用写真（縦4cm×横3cm・上半身正面向・無帽・無背景）。裏面に志望専攻・課程・氏名を記入。																		
-	大学の卒業証明書又は卒業見込証明書	○	○	○	出身大学が発行したもの（ 原本 ）。 なお、改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可。）も併せて提出すること。																		
-	大学の成績証明書	○	○	○	出身大学が発行したもの（ 原本 ）。 大学に学士入学・編入学した者は、以前の大学・短期大学等の成績証明書も併せて提出する。																		
様式2	志望理由書		○		本学所定の用紙【様式2】を使用する。文字数は、300字程度とする。																		
様式6	卒業論文中間レポート	△	△	△	<p>[第I期出願時卒業見込者のみ]</p> <ul style="list-style-type: none"> 本学所定の表紙【様式6】を添付し、左上1か所をホッチキスで留める。 パソコン等で作成時のフォントは、サイズ10.5ポイントを基本とする。手書きの場合は鉛筆不可。 <p>①卒業論文を作成中の者</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>内容</th> <th>字数・様式</th> <th>使用する言語</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本文学</td> <td>①研究の目的・方法 ②レポート作成時までの研究成果 ③今後の予定</td> <td>A4用紙 12,000字程度 縦書・横書きともに可 手書きは不可とする。</td> <td>日本語</td> <td rowspan="3">3部</td> </tr> <tr> <td>英文学</td> <td>①その課題を選んだ理由 ②研究の進行状況と今後の予定</td> <td>A4用紙 5枚以上7枚以下 横書 ダブル・スペース（行間1行）で作成 手書きは不可とする。</td> <td>原則として英語</td> </tr> <tr> <td>史学</td> <td>①研究の目的・方法・内容 ②研究の進行状況と今後の予定</td> <td>4,000字以内 縦書・横書きともに可</td> <td>日本語</td> </tr> </tbody> </table> <p>②卒業論文を作成中で他分野から出願する者、卒業論文を課さない大学の卒業見込者（選択しなかった者を含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> 入学後研究したいテーマについて小論文を提出。 字数、様式、使用する言語及び部数は「①卒業論文を作成中の者」に準ずる。 	専攻	内容	字数・様式	使用する言語	部数	日本文学	①研究の目的・方法 ②レポート作成時までの研究成果 ③今後の予定	A4用紙 12,000字程度 縦書・横書きともに可 手書きは不可とする。	日本語	3部	英文学	①その課題を選んだ理由 ②研究の進行状況と今後の予定	A4用紙 5枚以上7枚以下 横書 ダブル・スペース（行間1行）で作成 手書きは不可とする。	原則として英語	史学	①研究の目的・方法・内容 ②研究の進行状況と今後の予定	4,000字以内 縦書・横書きともに可	日本語
専攻	内容	字数・様式	使用する言語	部数																			
日本文学	①研究の目的・方法 ②レポート作成時までの研究成果 ③今後の予定	A4用紙 12,000字程度 縦書・横書きともに可 手書きは不可とする。	日本語	3部																			
英文学	①その課題を選んだ理由 ②研究の進行状況と今後の予定	A4用紙 5枚以上7枚以下 横書 ダブル・スペース（行間1行）で作成 手書きは不可とする。	原則として英語																				
史学	①研究の目的・方法・内容 ②研究の進行状況と今後の予定	4,000字以内 縦書・横書きともに可	日本語																				
-	卒業論文〈写し可〉	□	□	□	<p>[第I期出願時の既卒者ならびに2月出願者]</p> <p>①卒業論文を作成した者</p> <ul style="list-style-type: none"> 表紙に論題と氏名が明記されているものを3部提出。 <p>※日本文学専攻出願者で、入学後研究したいテーマが卒業論文と大きく変わる可能性がある場合は、「②卒業論文を作成し、他分野から出願する者」に準ずる。</p>																		

所定様式	出願書類 (博士課程前期)	日本文学専攻	英文学専攻	史学専攻	記入上の注意等																																																																		
-	卒業論文(写し可) つづき	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>②卒業論文を作成し、他分野から出願する者</p> <ul style="list-style-type: none"> 入学後研究したいテーマについて小論文を提出。(全専攻共通) 字数、様式、使用する言語及び部数は次のとおり。 <table border="1" data-bbox="563 432 1292 674"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th colspan="2">字数/様式等</th> <th>使用する言語</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本文学</td> <td colspan="2">12,000字程度/縦書・横書ともに可</td> <td>日本語</td> <td rowspan="3">3部</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">英文学</td> <td>英語</td> <td>A4用紙/横書/5枚以上7枚以下 ダブル・スペース(行間1行)で作成</td> <td rowspan="2">英語又は 日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語</td> <td>4,000字程度/横書</td> </tr> <tr> <td>史学</td> <td colspan="2">4,000字以内/縦書・横書ともに可</td> <td>日本語</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 他分野の卒業論文の提出は不要。(英文学専攻、史学科専攻) ※日本文学専攻は、表紙に論題と氏名が明記されているものを3部提出。 <p>③卒業論文を作成していない者</p> <ul style="list-style-type: none"> 入学後研究したいテーマについて小論文を提出。 パソコン等で作成時のフォントは、サイズ10.5ポイントを基本とする。手書きの場合は鉛筆不可。 字数、様式、使用する言語、部数は次のとおり。 <table border="1" data-bbox="563 929 1428 1205"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th colspan="2">字数/様式等</th> <th>使用する言語</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本文学</td> <td colspan="2">パソコン等で作成する(A4用紙)。手書きは不可とする。 12,000字程度 縦書・横書きともに可</td> <td>日本語</td> <td rowspan="3">3部</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">英文学</td> <td>英語</td> <td>A4用紙/5枚以上7枚以下/横書 ダブル・スペース(行間1行)で作成</td> <td rowspan="2">英語又は 日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語</td> <td>4,000字程度/横書</td> </tr> <tr> <td>史学</td> <td colspan="2">8,000字以内/縦書・横書ともに可</td> <td>日本語</td> </tr> </tbody> </table> <p>④日本語・英語以外の言語で卒業論文を作成した者</p> <ul style="list-style-type: none"> 表紙に論題と氏名が明記されていること。 パソコン等で作成時のフォントは、サイズ10.5ポイントを基本とする。手書きの場合は鉛筆不可。 字数、様式、使用する言語は次のとおり。 <table border="1" data-bbox="555 1397 1437 1939"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>内容</th> <th>字数</th> <th>様式</th> <th>使用する言語</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">日本文学</td> <td>卒業論文の概要</td> <td>4,000字程度</td> <td rowspan="2">A4用紙 12,000字程度 縦書・横書きともに可 手書きは不可とする。</td> <td rowspan="2">日本語</td> <td rowspan="4">3部</td> </tr> <tr> <td>入学後研究したいテーマについての小論文</td> <td>8,000字程度</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">英文学</td> <td rowspan="2">入学後研究したいテーマについての小論文</td> <td>英語</td> <td>A4用紙 横書 5枚以上7枚以下 ダブル・スペース(行間1行)で作成 手書きは不可とする。</td> <td rowspan="2">英語 又は 日本語</td> </tr> <tr> <td>日本語</td> <td>4,000字程度 横書</td> </tr> <tr> <td>史学</td> <td>卒業論文の概要</td> <td>8,000字以内</td> <td>縦書・横書ともに可</td> <td>日本語</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 日本語・英語以外の言語で作成した卒業論文の提出は不要。(英文学専攻、史学科専攻) ※日本文学専攻は、表紙に論題と氏名が明記されているものを3部提出。 	専攻	字数/様式等		使用する言語	部数	日本文学	12,000字程度/縦書・横書ともに可		日本語	3部	英文学	英語	A4用紙/横書/5枚以上7枚以下 ダブル・スペース(行間1行)で作成	英語又は 日本語	日本語	4,000字程度/横書	史学	4,000字以内/縦書・横書ともに可		日本語	専攻	字数/様式等		使用する言語	部数	日本文学	パソコン等で作成する(A4用紙)。手書きは不可とする。 12,000字程度 縦書・横書きともに可		日本語	3部	英文学	英語	A4用紙/5枚以上7枚以下/横書 ダブル・スペース(行間1行)で作成	英語又は 日本語	日本語	4,000字程度/横書	史学	8,000字以内/縦書・横書ともに可		日本語	専攻	内容	字数	様式	使用する言語	部数	日本文学	卒業論文の概要	4,000字程度	A4用紙 12,000字程度 縦書・横書きともに可 手書きは不可とする。	日本語	3部	入学後研究したいテーマについての小論文	8,000字程度	英文学	入学後研究したいテーマについての小論文	英語	A4用紙 横書 5枚以上7枚以下 ダブル・スペース(行間1行)で作成 手書きは不可とする。	英語 又は 日本語	日本語	4,000字程度 横書	史学	卒業論文の概要	8,000字以内	縦書・横書ともに可	日本語
専攻	字数/様式等		使用する言語	部数																																																																			
日本文学	12,000字程度/縦書・横書ともに可		日本語	3部																																																																			
英文学	英語	A4用紙/横書/5枚以上7枚以下 ダブル・スペース(行間1行)で作成	英語又は 日本語																																																																				
	日本語	4,000字程度/横書																																																																					
史学	4,000字以内/縦書・横書ともに可		日本語																																																																				
専攻	字数/様式等		使用する言語	部数																																																																			
日本文学	パソコン等で作成する(A4用紙)。手書きは不可とする。 12,000字程度 縦書・横書きともに可		日本語	3部																																																																			
英文学	英語	A4用紙/5枚以上7枚以下/横書 ダブル・スペース(行間1行)で作成	英語又は 日本語																																																																				
	日本語	4,000字程度/横書																																																																					
史学	8,000字以内/縦書・横書ともに可		日本語																																																																				
専攻	内容	字数	様式	使用する言語	部数																																																																		
日本文学	卒業論文の概要	4,000字程度	A4用紙 12,000字程度 縦書・横書きともに可 手書きは不可とする。	日本語	3部																																																																		
	入学後研究したいテーマについての小論文	8,000字程度																																																																					
英文学	入学後研究したいテーマについての小論文	英語	A4用紙 横書 5枚以上7枚以下 ダブル・スペース(行間1行)で作成 手書きは不可とする。	英語 又は 日本語																																																																			
		日本語	4,000字程度 横書																																																																				
史学	卒業論文の概要	8,000字以内	縦書・横書ともに可	日本語																																																																			

所定様式	出願書類 (博士課程前期)	日本文学専攻	英文学専攻	史学専攻	記入上の注意等											
-	卒業論文〈写し可〉 つづき	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>*本学卒業見込者で研究室に提出中の場合は、提出は不要。 「履歴書」【様式1】の②卒業（修士）論文欄の研究室に提出中チェックボックス及び「日本女子大学出願書類提出チェックリスト」【様式99】の「卒業論文〈写し可〉」欄のチェックボックスにチェックを入れる。</p> <p>・社会人出願をする者は、以下を提出すること。</p> <table border="1" data-bbox="539 499 1439 806"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>出願書類</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本文学</td> <td>卒業論文又はそれに代わる執筆論文 ※これらいずれもない場合、また入学後研究したいテーマが卒業論文、執筆論文と大きく変わる場合は7ページ、②、③、④に準ずる。</td> <td rowspan="2">3部</td> </tr> <tr> <td>英文学</td> <td>卒業論文又はそれに準ずるもの (英語の場合は3,000語程度、日本語の場合は8,000字程度)</td> </tr> <tr> <td>史学</td> <td>卒業論文又はそれに代わる執筆論文（これに代わる業績、例えば編集史料集・図録なども可） ※これらいずれもない場合には、「研究計画書」に代えることもできる。</td> <td>1部</td> </tr> </tbody> </table>	専攻	出願書類	部数	日本文学	卒業論文又はそれに代わる執筆論文 ※これらいずれもない場合、また入学後研究したいテーマが卒業論文、執筆論文と大きく変わる場合は7ページ、②、③、④に準ずる。	3部	英文学	卒業論文又はそれに準ずるもの (英語の場合は3,000語程度、日本語の場合は8,000字程度)	史学	卒業論文又はそれに代わる執筆論文（これに代わる業績、例えば編集史料集・図録なども可） ※これらいずれもない場合には、「研究計画書」に代えることもできる。	1部
専攻	出願書類	部数														
日本文学	卒業論文又はそれに代わる執筆論文 ※これらいずれもない場合、また入学後研究したいテーマが卒業論文、執筆論文と大きく変わる場合は7ページ、②、③、④に準ずる。	3部														
英文学	卒業論文又はそれに準ずるもの (英語の場合は3,000語程度、日本語の場合は8,000字程度)															
史学	卒業論文又はそれに代わる執筆論文（これに代わる業績、例えば編集史料集・図録なども可） ※これらいずれもない場合には、「研究計画書」に代えることもできる。	1部														
-	①推薦書 ②日本語能力証明書 ③住民票	外国人留学生のみ	<p>・外国人留学生は、上記の書類に加えて以下①②③の書類を提出すること。ただし、日本の大学卒業者（卒業見込者含む）は、①②の提出不要。</p> <p>・日本語又は英語以外で発行されたものには、日本語又は英語の訳文を添付してください。訳文は日本語学校、翻訳会社等が作成したものとし受験生本人による訳文は認めません。</p> <p>①最終出身大学の学校長の推薦書（原本） ※様式は自由だが、署名があるものに限る。 ※やむを得ない事情により学校長の推薦書が提出できないときは、指導を受けた教員の推薦書をもって、これにかえることができる（日本語学校の推薦書は不可）。</p> <p>②日本語能力証明書 以下(a)(b)のいずれかを提出する。 (a)日本語能力証明書（原本）…現在、日本語学校に通学している者又は以前に通学していた者は、日本語学校等で発行してもらうこと。出席状況や「読む・書く・話す・聞く」能力の進捗（能力）が項目別に記載されているもの。 (b)日本国際教育支援協会（旧日本国際教育協会）が交付した1級又はN1の「認定結果及び成績に関する証明書」（原本）</p> <p>③住民票（原本） ※国籍・在留資格・期間が記入されたもの ※一時滞在で受験予定の場合は、パスポートのコピー（身分事項のページ）を提出してください。</p>													

(2) 博士課程後期

○：全員 ◆：社会人出願者のみ ▽：該当者のみ

所定様式	出願書類 (博士課程後期)	日本文学専攻	英文学専攻	史学専攻	記入上の注意等
様式99	出願書類提出チェックリスト	○	○	○	該当する出願書類に○印を付し、不足がないことを確認する。
様式1	履歴書・写真票 学生証写真台帳 P.24記入例参照	○	○	○	<p>①志望研究科・専攻・課程 志望する研究科及び専攻を記入し、該当する課程を○で囲む。</p> <p>②氏名 フリガナ(カタカナ)、氏名、ローマ字(大文字、ヘボン式。パスポートを持っている方は、パスポートのとおり)を記入する。証明書類と志願票の氏名の表記が異なる場合は、()内に旧姓を記入。</p> <p>③生年月日 西暦で記入。</p> <p>④現住所 郵便番号、住所を記入。</p> <p>⑤電話番号・メールアドレス 願書受付に際し、緊急の連絡が必要になることがあるため、緊急連絡先には、昼間連絡が取れる電話番号とメールアドレスを記入。ドメイン指定受信をしている場合は、@atlas.jwu.ac.jpからのメールを受信できるように設定する。</p> <p>⑥学歴 入学、卒業、修了(修了見込)は1行ずつ記入。 出身大学(大学院)については、学部(研究科)・学科(専攻)名を正確に記入する。研究生、科目等履修生についても記入する。</p> <p>⑦職歴 ない場合は「なし」と記入。職歴にアルバイトは含まない。</p> <p>⑧現職 有・無を○で囲む。有の場合は「常勤・非常勤」を○で囲み、職種を記入。</p> <p>⑨研究業績 修士論文以外で、学会発表や著書などがある場合には「有」を○で囲み、2ページ目に内容を書き込む。無い場合には「無」を○で囲む。</p> <p>⑩希望する指導教員名 希望する指導教員の教員名を必ず記入。 教員紹介：https://www.jwu.ac.jp/univ/academics/teacher/index.html ※指導教員に関する受験生の希望は尊重しますが、必ずしもそれに添えない場合があります。 ※指導を希望する教員に直接連絡をとることが難しい場合は、入試課に相談してください。ただし、出願期間の終了間際などは教員との連絡取り次ぎを保証するものではありません。 [入試課] E-mail：n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp</p> <p>⑪選択科目 ・日本文学専攻・英文学専攻は選択科目の記入が不要のため斜線を引く。 ・史学専攻は英語・独語・仏語・中国語・韓国語のうち1言語を記入。ただし、日本史分野選択者は1言語を日本史史料読解に代えることができる。また、日本史・東洋史・西洋史のうち1分野を記入。免除の場合は「免除」と記入。社会人出願で選択科目の記入が不要の場合は斜線を引く。</p> <p>⑫修士論文題目／指導教員名 修士論文題目と指導教員名を記入。ただし、未定の場合は「未定」、無い場合は「なし」と記入。また、本学修了見込者で修士論文を研究室に提出中の者は☑を記入。</p>

所定様式	出願書類 (博士課程後期)	日本文学専攻	英文学専攻	史学専攻	記入上の注意等																		
様式1	履歴書・写真票 学生証写真台帳 つづき	○	○	○	⑬社会人出願者、教職資格取得で長期履修希望者、内部推薦者は該当箇所に○印を記入。 ※社会人出願のうち日本文学専攻及び英文学専攻の出願者は、出願資格1.又は2.のいずれかに○を記入する。																		
-	証明用写真3枚	○	○	○	「履歴書」・「写真票」・「学生証写真台帳」に貼付。 最近3か月以内撮影の証明用写真（縦4cm×横3cm・上半身正面向・無帽・無背景）。裏面に志望専攻・課程・氏名を記入。																		
-	大学院修士・博士課程前期の 修了証明書 又は修了見込証明書	○	○	○	出身大学院が発行したもの（ 原本 ）。 なお、改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可。）も併せて提出すること。																		
-	大学の成績証明書	○	○	○	出身大学が発行したもの（ 原本 ）。 大学に学士入学・編入学した者は、以前の大学・短期大学等の成績証明書も併せて提出する。																		
-	大学院修士・博士課程前期の 成績証明書	○	○	○	出身大学院が発行したもの（ 原本 ）																		
様式2	志望理由書		○		本学所定の用紙【様式2】を使用する。文字数は、300字程度とする。																		
様式3	研究計画書	◆	◆	◆	[社会人出願者のみ] ・文字数等は次のとおり。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>字数</th> <th>様式</th> <th>使用する言語</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本文学</td> <td>2,000～4,000字</td> <td>縦書・横書とも可</td> <td>日本語</td> <td rowspan="3">3部</td> </tr> <tr> <td>英文学</td> <td>1,400字以内</td> <td>横書のみ可</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>史学</td> <td>2,000～4,000字</td> <td>縦書・横書とも可</td> <td>日本語</td> </tr> </tbody> </table> <日本文学専攻><史学専攻> ・本学所定の表紙【様式3】を使用する。 ・パソコン等で作成時のフォントは、サイズ10.5ポイントを基本とする。手書きの場合は鉛筆不可。 <英文学専攻> ・本学所定の【様式3-英】を使用する（表紙は不要）。 ・パソコン等で作成時のフォントは、サイズ10ポイント。手書きの場合は鉛筆不可。	専攻	字数	様式	使用する言語	部数	日本文学	2,000～4,000字	縦書・横書とも可	日本語	3部	英文学	1,400字以内	横書のみ可	日本語	史学	2,000～4,000字	縦書・横書とも可	日本語
専攻	字数	様式	使用する言語	部数																			
日本文学	2,000～4,000字	縦書・横書とも可	日本語	3部																			
英文学	1,400字以内	横書のみ可	日本語																				
史学	2,000～4,000字	縦書・横書とも可	日本語																				
-	修士論文〈写し可〉	○	○	○	・日本文学専攻は3部、英文学専攻と史学専攻は1部提出。必ず表紙に「論題」と「氏名」を明記すること。 ・史学専攻については公刊された著書・論文があれば3部提出。 ・本学修了見込者で、研究室に提出中の場合は、提出は不要。 「履歴書」【様式1】の⑫修士論文欄の研究室に提出中チェックボックス及び「日本女子大学出願書類提出チェックリスト」【様式99】の「修士論文〈写し可〉」欄のチェックボックスにチェックを入れる。ただし、日本文学専攻は別途2部を出願書類に含め、提出すること。 ・社会人出願をする者は、以下を提出すること。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>出願書類</th> <th>部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本文学</td> <td>修士論文又はそれに準ずるもの（32,000字程度）</td> <td rowspan="2">3部</td> </tr> <tr> <td>英文学</td> <td>修士論文又はそれに準ずるもの</td> </tr> <tr> <td>史学</td> <td>修士論文又はそれに準ずるもの</td> <td>1部</td> </tr> </tbody> </table>	専攻	出願書類	部数	日本文学	修士論文又はそれに準ずるもの（32,000字程度）	3部	英文学	修士論文又はそれに準ずるもの	史学	修士論文又はそれに準ずるもの	1部							
専攻	出願書類	部数																					
日本文学	修士論文又はそれに準ずるもの（32,000字程度）	3部																					
英文学	修士論文又はそれに準ずるもの																						
史学	修士論文又はそれに準ずるもの	1部																					
-	①推薦書 ②日本語能力証明書 ③住民票	外国人留学生のみ			・外国人留学生は、上記の書類に加えて以下①②③の書類を提出すること。 ただし、日本の大学院修了者（修了見込者含む）は、①②の提出不要。 ・日本語又は英語以外で発行されたものには、日本語又は英語の訳文を添付してください。訳文は日本語学校、翻訳会社等が作成したものとし、受験生本人による訳文は認めません。																		

所定様式	出願書類 (博士課程後期)	日本文学専攻 英文学専攻 史学専攻	記入上の注意等
	①推薦書 ②日本語能力証明書 ③住民票 つづき	外国人留学生のみ	<p>①最終出身大学院の学校長の推薦書（原本） ※様式は自由だが、署名があるものに限る。 ※やむを得ない事情により学校長の推薦書が提出できないときは、指導を受けた教員の推薦書をもって、これにかえることができる（日本語学校の推薦書は不可）。</p> <p>②日本語能力証明書 以下(a/b)のいずれかを提出する。 (a)日本語能力証明書（原本） 現在、日本語学校に通学している者又は以前に通学していた者は、日本語学校等で発行してもらうこと。出席状況や「読む・書く・話す・聞く」能力の進度（能力）が項目別に記載されているもの。 (b)日本国際教育支援協会（旧日本国際教育協会）が交付した1級又はN1の「認定結果及び成績に関する証明書」（原本）</p> <p>③住民票（原本） ※国籍・在留資格・期間が記入されたもの。 ※一時滞在で受験予定の場合は、パスポートのコピー（身分事項のページ）を提出してください。</p>

12. 試験時間割

【一般出願】

(1) 第I期

- [注意] ・日本文学専攻においては、外国人留学生の出願者に対して、一般受験者と同じ「日本語学・日本文学」の問題を課しますが、評価に関しては外国人留学生であることを配慮します。
- ・「辞書持込み可」の表記がない場合は、辞書の持込みはできません。

専攻	課程	月日	時間	科目
日本文学	博士課程 前期	2023年 10月16日（月）	9:30～11:30	日本語学・日本文学（漢文を含む）
			13:00～14:00	英語（辞書持込み可、ただし、電子辞書は不可。）
			14:30～	口述試験
英文学	博士課程 前期	2023年 10月16日（月）	9:30～10:50	英語（Reading I・II、Writing I・II）
			11:00～12:10	イギリス系2分野（イギリス文学・イギリス文化研究）、アメリカ系2分野（アメリカ文学・アメリカ研究）、言語学系1分野、計5分野のうちから1分野以上（1分野も可）を選択（試験当日に選択）。
			13:30～	口述試験
史学	博士課程 前期	2023年 10月16日（月）	9:30～11:30	英語・独語・仏語・中国語・韓国語のうち2言語を選択。 日本史分野を選択する者は、1言語を日本史史料読解に代えて選択することができる。（辞書持込み可、ただし、電子辞書は不可。）
			13:00～14:00	日本史・東洋史・西洋史のうち1分野を選択
			14:30～	口述試験

(2) 第Ⅱ期

- [注意] ・日本文学専攻においては、外国人留学生の出願者に対して、一般受験者と同じ「日本語学・日本文学」の問題を課しますが、評価に関しては外国人留学生であることを配慮します。
- ・「辞書持込み可」の表記がない場合は、辞書の持込みはできません。

専攻	月日	課程	時間	科目
日本文学	2024年 2月26日(月)	博士課程 前期	9:30～11:30	日本語学・日本文学(漢文を含む)
			13:00～14:00	英語(辞書持込み可、ただし、電子辞書は不可。)
			14:30～	口述試験
		博士課程 後期	9:30～11:30	日本語学・日本文学(漢文を含む)
			13:00～14:00	英語(辞書持込み可、ただし、電子辞書は不可。)
			14:30～	口述試験
英文学	2024年 2月26日(月)	博士課程 前期	9:30～10:50	英語(Reading I・II、Writing I・II)
			11:00～12:10	イギリス系2分野(イギリス文学・イギリス文化研究)、アメリカ系2分野(アメリカ文学・アメリカ研究)、言語学系1分野、計5分野のうちから1分野以上(1分野も可)を選択(試験当日に選択)。
			13:30～	口述試験
		博士課程 後期	9:30～10:50	英語(Reading I・II、Writing I・II)
			11:00～12:10	イギリス系2分野(イギリス文学・イギリス文化研究)、アメリカ系2分野(アメリカ文学・アメリカ研究)、言語学系1分野、計5分野のうちから1分野以上(1分野も可)を選択(試験当日に選択)。
			13:30～	口述試験
史学	2024年 2月26日(月)	博士課程 前期	9:30～11:30	英語・独語・仏語・中国語・韓国語のうち2言語を選択。日本史分野を選択する者は、1言語を日本史史料読解に代えて選択することができる。(辞書持込み可、ただし、電子辞書は不可)
			13:00～14:00	日本史・東洋史・西洋史のうち1分野を選択
			14:30～	口述試験
		博士課程 後期	9:30～10:30	英語・独語・仏語・中国語・韓国語のうち1言語を選択。日本史分野を選択する者は、日本史史料読解をもって代えて選択することができる(辞書持込み可、ただし、電子辞書は不可)。
			13:00～14:00	日本史・東洋史・西洋史のうち1分野を選択
			14:30～	口述試験

【社会人出願】

〔注意〕 ・日本文学専攻においては、外国人留学生の出願者に対して、一般受験者と同じ「日本語学・日本文学」の問題を課しますが、評価に関しては外国人留学生であることを配慮します。

・「辞書持込み可」の表記がない場合は、辞書の持込みはできません。

(1) 日本文学専攻

①博士課程前期 社会人出願資格の1. に該当する者(第I期・第II期共通)

時間	科目
9:30～11:30	日本語学・日本文学(漢文を含む)
13:00～14:00	英語(辞書持込み可、ただし、電子辞書は不可)又は古文読解(出願時に選択)
14:30～	口述試験

②博士課程前期 社会人出願資格の2. に該当する者(第I期・第II期共通)

時間	科目
9:30～11:30	日本語学・日本文学のいずれかについての小論文
14:30～	口述試験

③博士課程後期(第II期のみ)

時間	科目
13:30～14:00	口頭論文発表(15分程度)
14:30～	面接

(2) 英文学専攻

①博士課程前期 社会人出願資格の1. に該当する者(第I期・第II期共通)

時間	科目
9:30～10:50	英語(Reading I・II、Writing I・II)
11:00～12:10	イギリス系2分野(イギリス文学・イギリス文化研究)、アメリカ系2分野(アメリカ文学・アメリカ研究)、言語学系1分野、計5分野のうちから1分野以上(1分野も可)を選択。(試験当日に選択)
13:30～	口述試験

②博士課程前期 社会人出願資格の2. に該当する者(第I期・第II期共通)

時間	科目
9:30～10:50	英語(Reading I・II、Writing I・II)
11:00～12:10	小論文(イギリス文学、アメリカ文学、言語・英語研究、アメリカ研究、イギリス文化研究の分野から一つを選択)(試験当日に選択)
13:30～	口述試験

③博士課程後期(第II期のみ)

時間	科目
9:30～10:50	英語(Reading I・II、Writing I・II)
13:30～	口述試験

(3) 史学専攻

①博士課程前期(第I期・第II期共通)

時間	科目
9:30～10:30	英語・独語・仏語・中国語・韓国語・日本史史料読解のうち1科目を選択(辞書持込み可、ただし、電子辞書は不可)
13:00～14:00	日本史・東洋史・西洋史のうち1分野を選択
14:30～	口述試験

②博士課程後期(第II期のみ)

時間	科目
14:30～	口頭論文発表(15分程度)
15:00～	口述試験(口頭論文発表に続けて行う)

13. 試験当日の注意事項

- ・試験室は受験票に記載します。受験票については、P.19を参照してください。
- ・当日は、受験票、筆記用具、弁当（必要に応じて）、時計（時刻表示機能のみのもの）を持参してください。
- ・スマートフォン、ウェアラブル端末等は時計として使用できません。試験会場では電源を切ってください。
- ・交通遅延等によらない自己都合による遅刻の場合、筆記試験については試験開始後30分を過ぎたら試験室へ入室できません。
- ・試験時に不正行為が発覚した場合、受験及び入学資格を取り消します。

14. 合格発表

- ・発表日時（博士課程前期・後期共通）
 - 第Ⅰ期 2023年10月17日（火）15:00
 - 第Ⅱ期 2024年2月28日（水）15:00
- ・入試結果の発表は、受験ポータルサイトUCAROにて行います。
- ・紙による掲示は行いません。また、電話による可否のお問い合わせにはお答えしていません。
- ・合格者への合格通知書及び入学手続書類の郵送はいたしません。

15. 入試成績の開示

大学院入試では各専攻で定めた客観式を含む複数の選考方法により試験を実施します。それらの試験結果と出願書類とを総合的に検討して可否の判定を行うため、入試成績は開示しません。

Ⅱ. 長期履修学生制度（博士課程前期のみ）

1. 実施専攻・コース

実施専攻	教職資格取得希望 3年制コース	教職資格取得希望 4年制コース	社会人出願 3年制コース	社会人出願 4年制コース
日本文学	○	○	○	○
英文学	○	○	○	○
史学	○	○	○	○

2. 申請条件

- (1) 教職資格取得希望3・4年制コース
・教育職員免許状取得希望者であること。
- (2) 社会人出願3・4年制コース
・社会人出願により出願する者。

3. 申請方法

- ・「履歴書」【様式1】の「⑬ [長期履修]」の該当欄に○を記入する。
- ・「長期履修学生申し出用紙」【様式7】に必要事項を記入し、他の出願書類と共に提出する。

※出願期間を過ぎての申し出はできません。

Ⅲ. 出願の流れ

1. 出願準備

(1) 出願に必要な書類を準備する

(2) Web 出願に必要な環境を準備する

①インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン・タブレットの準備

学校や図書館など、自宅外のパソコンからも出願できます。

◆推奨ブラウザとバージョンについて

[Windows] Microsoft Edge 最新バージョン/Chrome 最新バージョン/Firefox 最新バージョン
[MacOS] Safari 9.0 以上

②プリンターの準備

Web 出願サイトの出願登録完了画面に表示される情報及び出願用の宛名ラベルを印刷するために必要です。印刷できない場合は、必要書類を郵送する封筒に宛名ラベルの内容を転記してください。

③メールアドレスの準備

大学から出願情報の登録完了及び入学検定料の支払完了のメールを配信します。日常的に確認できるメールアドレスを登録してください（携帯電話等のアドレスも可）。ドメイン指定受信をしている場合は、@ucaro.jp からのメールを受信できるように設定してください。

④入学検定料納入方法の確認

クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングでの納入が可能です。対象金融機関の金額等に制限に関する注意事項をご確認ください。

(3) 受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」へ会員登録

本学では大学院入試において、出願から入学手続まで受験者が利用するシステムを集約したポータルサイト「UCARO（ウカロ）」を導入しています。出願にはUCAROへの会員登録（無料）が必須となり、会員登録のうえ出願すると、出願状況の確認、受験番号の照会、受験票の出力、合否照会、入学手続をWeb上で行うことができます。<https://www.ucaro.net/>にスマートフォン又はパソコンからアクセスし、会員登録のページから以下の手順で会員登録を行ってください。会員登録にはメールアドレスが必要です。

- ・「noreply@ucaro.net」からのメールが受信できるようにあらかじめ設定をしてください。
- ・他大学院への出願時にUCAROへ会員登録した方は再度会員登録の手続を行う必要はありません。
- ・UCAROの会員登録はWeb 出願登録期間より前に行うことができます。早めに会員登録することをお勧めします。
- ・会員登録と併せて、アカウント情報（氏名・住所等）を登録しておくこと本学のWeb 出願登録時に個人情報入力の手間を省くことができます。Web出願登録完了かつ入金完了後、氏名・住所・電話番号を変更する場合は、必ず入試課（03-5981-3786）にご連絡ください。



※この画面はイメージであり、実際に表示される画面と若干異なる場合があります。

○Web出願サイトの操作方法・検定料支払方法に関する問い合わせ

インターネット (Web) 出願ヘルプデスク

電 話：03-5952-3902

対応時間：10:00～18:00

対応期間：各入試種別の出願期間に準じます。

○出願手続（出願内容の確認等）、その他入試に関する問い合わせ

日本女子大学入試課

電 話：03-5981-3786

対応時間：月曜～金曜9:00～17:00 土曜9:00～12:00

対応期間：日本女子大学入試課の開室日時に準じます。日本女子大学ホームページでご確認ください。

2. Web出願サイトで必要事項を登録

Web出願登録期間内にUCAROにログインし、学校一覧の「出願する」からWeb出願サイトにアクセスしてください（8月初旬公開予定）。日本女子大学ホームページ（<https://www.jwu.ac.jp/univ/admission/grd/index.html>）からWeb出願サイトにアクセスすることも可能です。その場合は、UCAROのアカウント認証があります。

(1) 志望情報入力

出願書類「履歴書【様式1】」に基づき、画面の指示に従って、志望する入試制度ごとに研究科・専攻・選択科目等を選択してください。次の①～③の項目については入力が必要の専攻と、入力しなくてもよい専攻があります。

① 選択科目

- ・日本文学専攻は、社会人資格1.の方のみ選択してください。
- ・英文学専攻は、選択の必要はありません。
- ・史学専攻は、必ず選択してください。
- ・内部推薦等により、試験科目が免除される場合は、選択の必要はありません。

②希望する指導教員名

希望する指導教員の教員名を必ず記入してください。

※指導教員に関する希望は尊重しますが、必ずしもそれに添えない場合があります。

③卒業・修士論文題目、作成時の指導教員名

作成した場合は入力。卒業・修士論文を作成していない場合は「n」を入力してください。

(2) 個人情報

画面の指示に従って、個人情報を入力してください。本学で氏名に使用できる漢字はJIS 第1・2水準に限られます。住民票氏名の漢字をJIS 第1・2水準に置き換えて入力してください。

(例) 崎→崎、高→高、碕→碕、吉→吉、濱→浜、栗→桑、徳→徳、祐→祐、角→角、土→土、緒→緒、
柳→柳、頼→頼、槁→橋、鮎→鮎

(3) 出願内容確認

志望情報や個人情報の内容を確認してください。内容に誤りがある場合は修正してください。

(4) 必要書類の確認

不足が無いよう確認してください。

(5) 出願登録完了（決済情報入力）

「決済方法を選択」を押し画面の指示に従って、入学検定料の納入方法を選択してください。納入方法として、コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかを選択できます。入学検定料納入後は、登録内容の変更ができませんので注意してください。

(6) 出願登録完了（宛名ラベルの印刷）

出願情報の登録結果が確認できます。この画面から宛名ラベルを印刷（白黒可）し、必要書類を郵送する封筒（市販の角形2号（角2）封筒）に貼付してください。印刷できない場合は、必要書類を郵送する封筒に宛名ラベルの内容を転記してください。引き続き、画面に掲載されている「郵送書類」の項目を確認して、入学検定料を支払い、必要書類を郵送してください。出願情報を登録しただけでは、出願手続きが完了したものとして扱いません。

3. 出願書類の郵送

- (1) 出願に必要な書類の確認
書類に不備があるものは受け付けることができませんので、注意してください。
- (2) 郵送
出願期間内（消印有効）に郵便局窓口から**簡易書留速達**で郵送してください。出願期間外に郵送したものは受理できませんので、十分に注意してください。
郵送先： 〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1 日本女子大学入試課 宛
 - ・ 本学入試課への持参等は一切受付できません。
 - ・ 出願書類に不備等があった場合、入試課から確認の連絡をすることがあります。
 - ・ いったん受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
 - ・ 出願書類に虚偽の記載があった場合、受験及び入学資格を失います。

4. 入学検定料の支払い

入学検定料を支払う前に、出願書類の郵送を行っても構いません。

- (1) 入学検定料について
入学検定料は35,000円です。また、検定料の他に、1出願ごとに支払い手数料1,200円が必要です。
- (2) 入学検定料の納入方法
次の①～④のいずれかの方法で納入してください。
なお、いったん支払われた入学検定料は返金いたしません。
出願登録完了画面の「決済方法を選択する」を押し、画面の指示に従って操作をしてください。
※ 入学検定料納入後は登録内容の変更ができませんので、注意してください。
 - ① コンビニエンスストア現金支払
 - ・ コンビニエンスストア設置のATMはご利用いただけません。
 - ・ コンビニエンスストアでは、現金でお支払いください。
 - ② 金融機関ATM【Pay-easy】現金支払又はキャッシュカード支払
 - ③ ネットバンキング
出願登録完了画面の「決済方法を選択する」から決済方法選択画面へ進み「コンビニ、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングのいずれかで支払う」を選択し、「決済サイトに進む」から画面の指示に従ってお支払いください。
 - ④ クレジットカード
お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。出願登録完了画面の「決済方法を選択する」から決済方法選択画面へ進み「クレジットカードで支払う」を選択し、「決済サイトに進む」から画面の指示に従ってお支払いください。
- (3) 入学検定料返金について
いったん納入された入学検定料は、返金できません。ただし、以下①の事由に該当し、②の手続による申請が受理された場合は返金します（1出願あたりの手数料1,200円は返金対象外）。
 - ① 入学検定料の返金事由
 - ・ 入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
 - ・ 入学検定料を納入し出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
 - ・ 誤って同一入試区分・同一専攻に重複して出願した。
 - ② 返金の手続方法
返金を希望する場合は、速やかに本学入試課へ連絡してください（03-5981-3786）。返金に関する申請書類を送付しますので期日までに本学入試課へ簡易書留で郵送してください。なお、処理の都合上、返金には1ヶ月程度の日数を要します。返金をご指定口座への振込をもって完了といたします（別途、連絡は行いません）。ただし、書類不備、請求忘れ、郵便の消印が受付期間外など上記の手続を完了していない場合、請求に応じられませんので注意してください。

5. 出願完了

出願手続は、出願期間内に以下の全てを行うことにより完了します。

- (1) Web出願登録
- (2) 入学検定料（手数料含む）の支払い
- (3) 出願書類の郵送

※Web出願サイトでの登録は24時間可能ですが、入学検定料納入は出願締切日まで（営業時間は利用する金融機関・施設によって異なります）、出願書類の郵送は簡易書留・速達郵便で出願締切日の消印有効です。

6. Web出願登録内容の確認・変更について

(1) 登録内容の確認

①WEB 出願サイトにログインし、

②トップページの「出願一覧」にて確認したい出願内容の右にある内容確認用ボタンを押してください。

内容確認ボタンは入金状況により以下のように変わります。

入金が完了している場合：「確認ボタン」

入金が完了していない場合：「確認・変更・決済ボタン」

出願登録完了画面が開きますので、志望情報および個人情報入力の上にある「+」をクリックして登録内容を確認してください。

(2) 登録内容の変更

入学検定料納入前に限り、志望情報・個人情報の登録内容の変更及び追加が可能です。変更する場合は、

①WEB 出願サイトにログインし、

②トップページの「出願一覧」にて、確認したい出願内容の右にある「確認・変更・決済ボタン」を押してください。出願登録完了画面が開きますので、志望情報または個人情報入力にある「変更」をクリックしてください。

入学検定料納入後は、登録内容の変更はできませんので注意してください。

7. 受験票ダウンロード

受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」よりダウンロードし、印刷したものを当日お持ちください。

公開日 第Ⅰ期 2023年10月10日（火）
 第Ⅱ期 2024年2月16日（金）

IV. 入学案内

1. 入学手続方法

- (1) 受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」を利用し登録
- (2) 入学手続金を振り込む
- (3) 必要な書類を郵送（窓口への持参不可）

詳細は、合格後、『入学手続要領』をご確認ください。

入学手続要領はUCAROの入学手続ページよりダウンロードし、入学手続期間内に必ず手続をしてください。

2. 入学手続期間

書類の提出と入学手続金の納入が期間内に完了しない場合は、入学資格を失います。

第Ⅰ期：2023年10月17日（火）～10月24日（火）

第Ⅱ期：2024年2月28日（水）～3月6日（水）

3. 入学手続時の納入費用

2024年度予定額は以下のとおりです。

(円)

	通常入学	長期履修学生 3年制コース	長期履修学生 4年制コース
入学金	200,000	200,000	200,000
前期授業料	300,000	200,000	150,000
前期施設設備費	50,000	35,000	25,000
学生傷害・賠償責任保険料 (初年度のみ)	(博前) 2,430 (博後) 3,620	3,620 —	4,660 —
計	(博前) 552,430 (博後) 553,620	438,620 —	379,660 —

- ・本学学部卒業者が本学大学院修士課程又は博士課程前期に入学した場合、所定の手続により入学金を返金いたします。
- ・本学大学院修士課程・博士課程前期を修了又は修了見込の者が、本学博士課程後期に進学（同一の専攻に限らない）する場合は、入学金は徴収しません。

4. 入学後の納入費用

2024年度予定額は以下のとおりです。

(円)

	通常入学	長期履修学生 3年制コース	長期履修学生 4年制コース
後期授業料	300,000	200,000	150,000
後期施設設備費	50,000	35,000	25,000
計	350,000	235,000	175,000

5. 諸注意

- (1) 前述の費用は予定額です。9月下旬頃、確定した金額を本学ホームページに掲載予定です。
- (2) 前述の納入費用以外に、実験実習料が必要となる場合があります。
- (3) 資格取得（学部の教育職員一種免許状や博物館学芸員等）希望者が必要科目を履修するには、科目等履修生の手続きが必要です。必要な手続等の詳細は、2024年度「科目等履修生出願要領（単位コース）」をご確認ください。
- (4) 原則として、長期履修学生のコース変更はできません。ただし、特別な事情がある場合、在学中1回に限り変更申請が認められ、本学研究科委員会での承認により履修コースを変更できる場合があります。コース変更後、納入すべき学費等の年額が変わります。

V. 奨学金

大学院学生のための奨学金制度は、日本学生支援機構奨学金はじめ、本学独自の学内奨学金、さらに地方自治体・民間育英団体の奨学金などがあります（都合により予告なく変更・終了となる場合があります）。

〔全研究科対象〕

名称	基準	給貸	金額	人員	備考
日本女子大学大学院 新入生奨励金	大学院修士課程（博士課程前期）の新入生 で学業成績、人物ともに優れた者	給付	20万円	博士課程前期1年次 各専攻1名	
桜楓会新入生奨学金	学業・人物ともに優秀で、将来にわたり一 般社団法人日本女子大学教育文化振興桜 楓会会員として活動に協力できる者	給付	年間50,000円 （2年間） 総額10万円	博士課程前期1年次 1名	申込時期：6月頃
日本女子大学 学業成績優秀賞 ・研究奨励賞	優れた研究を自立的に遂行しようとして いる者	-	後期授業料 一部免除	博士課程前期・後期 合わせて各専攻2名以内	
森村豊明会奨励賞	専門の各分野で特に際立った成果をあげ、 将来の社会貢献を目指している者で、当該 年度内に修士論文、博士論文を提出できる 要件をそなえている学生	給付	50万円	学部・大学院 合わせて 2～4名	申込時期：6月頃
日本女子大学 特別活動給付奨学金	女子教育、社会活動、学術、文化、芸術、 スポーツ等の分野で優れた業績をあげ、人 物・学業ともに良好な者	給付	20万円	学部・大学院 合わせて1名	申込時期：11月頃
成瀬仁蔵先生記念賞	博士課程後期において所定の単位を修得し、 博士の学位を授与される者	給付	審議の上決定	-	

〔文学研究科対象〕

名称	基準	給貸	金額	人員	備考
中島武雄奨学金	学業・人物優秀者	給付	審議の上決定	若干名	対象：日本文学専攻
上村悦子奨学金	学業・人物優秀者	給付	審議の上決定	若干名	対象：日本文学専攻
日本女子大学 日本文学科賞	学術優秀かつ創造的な学生生活を送った学生	給付	審議の上決定	若干名	対象：日本文学専攻
ヴェリタス賞	論文優秀者	給付	審議の上決定	若干名	対象：英文学専攻 （博士課程前期）
茅野蕭々・雅子 記念奨学金	学資援助を必要とする学業成績優秀な者	給付	審議の上決定	若干名	対象：文学研究科

VI. 学寮

リノベーションした学寮（潜心寮・泉山寮）は2021年度から運用を再開しました。

目白キャンパス敷地内という通学の便利さ、静かな環境はそのままに、より安全で快適な居住環境を提供します。

生活ルール、運用については大学ホームページにてご確認ください。

https://www.jwu.ac.jp/unv/campuslife/life_support/dormitory/index.html

〈応募資格〉

- ・入学手を完了し、本学に2024年度入学者予定の者
- ・自治寮である本学の寮の精神を理解し、寮生としてふさわしい生活ができる者
- ・法律上の性別が女性である者

※入寮後1年毎に「寮生としてふさわしい生活ができる者」に関わる確認があり、生活態度によっては在寮継続が認められない場合があります。

〈入寮申込み方法〉

入寮願による受付を行います。入寮決定後の辞退はできません。

受付期間等の詳細は、UCAROにて合格者に開示する『入学手続要領』をご確認ください。

問い合わせ先：学生支援課 電話 03-5981-3314（直通）

〈潜心寮、泉山寮の概要〉

- ・定員：泉山寮45名、潜心寮54名
- ・対象：学部生・大学院学生
- ・更新：2年後以降（入寮日の属する年度の翌年度末を越えて在寮する場合、1か年度ごとに更新）
- ・建物：鉄筋5階建（居室は2～4階）、全室個室（10㎡～13.8㎡）
- ・食事提供あり（（予定）授業期間のみ提供、長期休暇中は提供なし。月曜～金曜は朝食・夕食、土曜は朝食を提供。日曜、祝日（授業のない日）は提供なし）
- ・インターネット環境：学寮には大学構内と同じ無線LAN（jwu-wifi）の環境があります。ただし、アクセスポイントからの距離やご利用のパソコンの環境により、居室内でつながりにくい場合があります。速度を保証するものではないことをご理解ください。
- ・共有設備：食堂、洗面所、トイレ、大浴場、シャワー室（ブース）、ラウンジ、各階に談話室（キッチンあり）、ピアノ室、洗濯室、和室
- *エレベーター、エスカレーターなし
- ・管理人常駐、大学教職員も学寮生活の運営をサポート
- ・門限：24:00 開門：5:00

費用（2023年度参考）

単位：円（年額）

入寮費 (入寮手続時のみ)	更新料※	寮費等（入寮費／更新料を除く）			
		寮費 (光熱水費含む)	食費	諸雑費 (学寮内行事用)	合計
120,000	60,000	1,056,000	147,900	3,600	1,207,500

※更新料は、入寮日の属する年度の翌年度を越えて在寮する場合、1か年度ごとに納入いただきます。いったん納入した入寮費及び更新料は、いかなる理由があっても返金いたしません。

VII. 記入例

【様式1】

2024年度 日本女子大学 大学院入学試験 履歴書

太枠内を記入してください。
*は、該当するものに○印

① 志望研究科・専攻・課程			
文学	研究科	日本文学	専攻
			領域(心理博前のみ)
			<input type="checkbox"/> 修士課程 <input checked="" type="checkbox"/> 博士課程前期 <input type="checkbox"/> 博士課程後期

受験番号

フリガナ	メジロ	ヨウコ
② 氏名	(姓) 目白 (旧姓:)	(名) 陽子
ローマ字	MEJIRO	YOKO
③ 生年月日	西暦 2001年 4月 20日 生 (2024年4月1日現在 XX歳)	
④ 現住所	〒112-0015 東京都文京区目白台2-8-1 桜楓ハウス201	
⑤ 連絡先	電話番号 自宅 (03) XXXX XXXX / 携帯電話 (090) XXXX XXXX メールアドレス XXXXXXX@XXXXXXXX.com	

写真貼付場所
縦4cm×横3cm
3か月以内撮影
正面向・無帽
※裏面に、
志望専攻・課程、氏名、
選択科目(該当者のみ)
記入

(西暦)年	月	⑥ 学歴
2020	3	〇〇県立 〇〇〇〇 高等学校 卒業
2020	4	〇〇〇〇大学 〇〇〇〇学部 〇〇学科 入学
2024	3	同上 卒業見込み
		以上

(西暦)年	月	⑦ 職歴

※ この欄に学歴、職歴を書ききれない場合は、別紙(A4・書式自由)に記入してください。

⑧ 現職	(有 < 常勤・非常勤 > ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無) *	職種	
⑨ 研究業績	(有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無) *	⑩ 希望する指導教員名	〇〇 〇〇 先生

⑪ 選択科目	英語
--------	----

⑫ 卒業(修士)論文題目/ 指導教員名	□□□□に関する研究	〇〇〇〇 先生
日本女子大学の学生で 卒業(修士)論文 研究室に提出中 <input type="checkbox"/> (該当者はチェック)		

⑬ 社会人出願者、長期履修希望者、内部推薦者、英語外部試験利用者は該当箇所に○印

【社会人出願】 いずれかに該当する場合は必ず○をつけてください。

社会人出願	社会人出願出願者は○を記入。
出願資格	1・2 日本文学専攻・英文学専攻のみ、社会人出願資格の1もしくは2のどちらかに○を記入。

【長期履修】

修士課程 ・ 博士課程 前期	社会人出願	3年制コース	長期履修希望者は○を記入。 実施専攻に注意。 募集要項参照。
		4年制コース	
	教職資格取得希望	3年制コース	
		4年制コース	

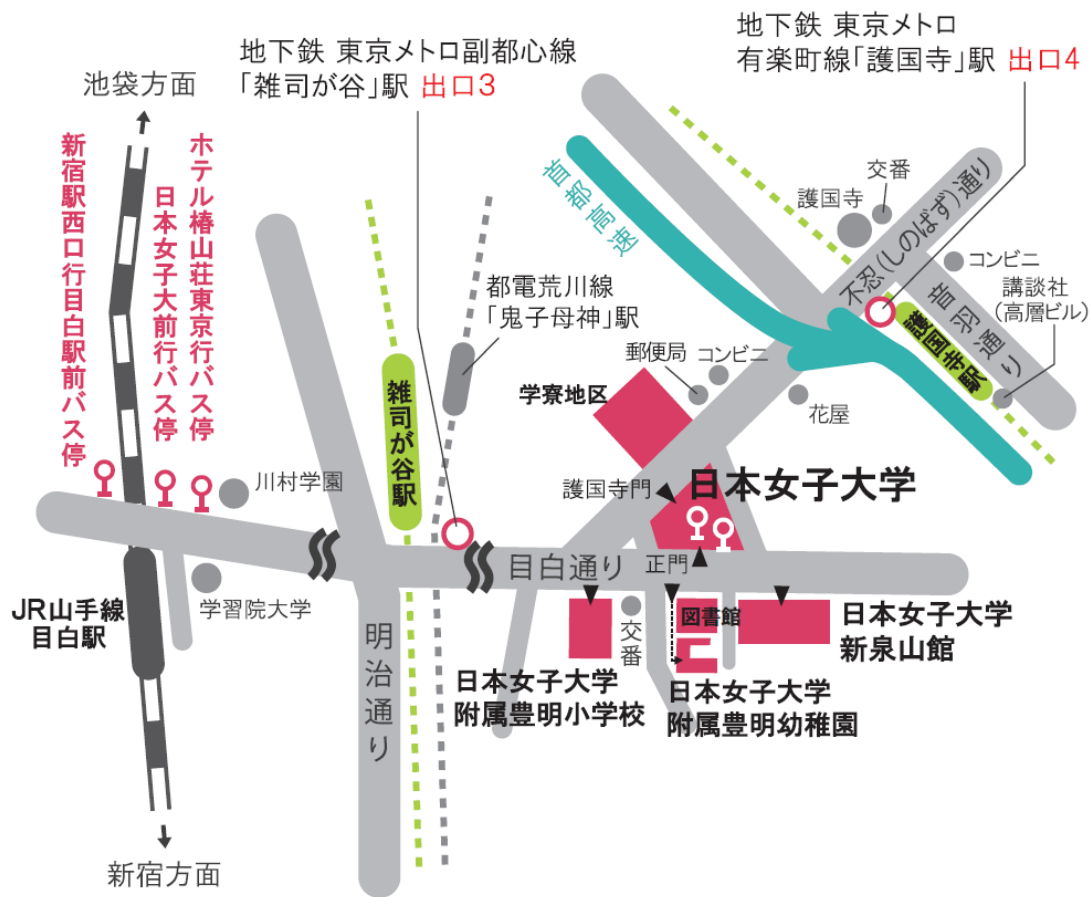
【内部推薦】

内部推薦	内部推薦者は○を記入。
------	-------------

【英語外部試験利用】

英語外部試験利用	被服学専攻/生活経済専攻/心理学専攻博士課程前期(外国人留学生)/物質・生物機能科学専攻のみ対象。 英語外部試験利用者は○を記入。
----------	--

VIII. 試験会場案内





日本女子大学大学院

日本女子大学 入学部・入試課

〒112-8681 東京都文京区目白台 2-8-1

Tel : 03-5981-3786

E-mail : n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp

HP : <https://www.jwu.ac.jp/unv/admission/grd/index.html>